

共同研究グループ：シビル・ベテランズ＆ボランティアズ（CVV）

ワークショップ開催のご案内

CVV（Civil Veterans & Volunteers）は退職土木技術者の自主的な活動として知恵を出し合って社会貢献を目指し、約20年前から活動している。ただこのような活動が土木分野で成果を挙げた例は無く、具体的な社会貢献につなげることを主眼に模索している。近年、団塊の世代が退職し、土木分野でも技術継承が課題になっている一方、若手技術者の減少から学会活動を支える幹事団への支援も必要となりつつある。そのため「技術継承」、「市民への土木広報」をキーワードとして、前年度に続き平成29年度も共同研究グループ活動を行ったので、本ワークショップで報告する。

前年度の主要な活動成果は「浪速の名橋50選」の改訂であった。平成29年度、「浪速の名橋50選」を活用して、学生や若手技術者への技術伝承の試行、支部「ぶら・土木」への協力を行った。さらに、追補名橋11選の橋巡り活動として「浪速の名橋50選」以外から大阪府下の名橋を選定しHP上で公表することを目的に、土木学会田中賞や関西支部技術賞を受賞した橋を選んで現地調査した。また、若手技術者への技術継承を目指し取り組んでいる自治体支援活動などを報告する。

記

日時：2018年6月16日(土) 15:30～17:00

会場：神戸大学 工学部・工学研究科（六甲台第2キャンパス） C4-201 教室

<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai2.html> （会場案内図）

土木学会関西支部のWEBサイトも参照ください

<https://www.jsce-kansai.net/?p=1808> （平成30年度年次学術講演会開催案内）

プログラム（予定）

15:30～15:40	開会挨拶・趣旨説明	代表 古田 均（関西大学）
15:40～16:15	「浪速の名橋50選」の利用活用 大阪の橋 追補名橋11選の橋巡り	祝 賢治（元 三井造船） 野坂 俊雄（元 栗本鐵工所）
16:15～16:30	自治体支援等について	塩野谷 洋一（元 日本道路公団）
16:30～16:55	ディスカッション	
16:55～17:00	閉会挨拶	川谷 充郎（元 神戸大学）

参考：CVVのホームページ <http://www.cvv.jp/>